

# 令和4年(2022年)度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第31回デザイン分科会 第16回研究発表会 議事録

## ■概要

- ・期 日： 令和4年10月27日(木) 13:30～17:00
- ・開催形式： オンライン開催 (zoom 使用)
- ・主 催： 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
山梨県産業技術センター
- ・参加者数： 69名

## ■内容

### 1 挨拶

デザイン分科会長 岡村成将 氏 (当日都合により欠席のため、事務局が代読。)

- ・本日、第31回デザイン分科会第16回研究発表会が、関係機関の皆様のご協力により無事開催されることを大変嬉しく思います。
- ・私は都合により本日参加できず、大変申し訳ありません。
- ・今回の分科会はオンラインとなりましたが、皆様方には是非活発な意見交換をしていただけたらと思っております。本会のご盛況を心よりお祈り申し上げます。



国立研究開発法人産業技術総合研究所 宮田なつき 氏

- ・本日はご参加いただきありがとうございます。本日岡村会長が不在ですが、準備いただいた山梨に感謝申し上げます。
- ・今回オンライン開催となりましたが、時間的・場所的なコストを抑えられる機会と感じるこの場で本日は楽しみたいと思います。
- ・本日拝聴する内容のいくつかは工業福祉医療などの現場のステークスホルダーをつないで問題を解決する方法について聞けるようです。私の方でも少子高齢化対策など社会問題を解決するとき、ステークスホルダーをつなぐことはとても大切と感じているので、本日はそのあたりの話が聞けるといいと楽しみにしています。よろしくお祈りします。



山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター 副センター長 吉村千秋

- ・本日この会議が北海道から沖縄までの多数の皆様のご参加により開催されること、お喜び申し上げます。
- ・デザイン関連の情報技術等を行うデザイン分科会は、我が国のモノづくりのレベルアップに重要な会議だということを強く認識しています。
- ・本会における産総研や各都道府県のデザイン担当者の情報交換により、交流の促進、デザイン関連技術向上などに繋がり、皆様が今後ますます活躍されることをご期待申し上げます。本会の



益々のご発展と、皆様方のご健勝と御繁栄を祈念して挨拶とさせていただきます。

## 2 研究等発表

### ■ 事例・研究発表 (5 テーマ)

- (1) 青森県産業技術センター弘前工業研究所  
デザイン推進室 研究管理員 小野大輔 氏  
「木製福祉イスの開発 ～医療福祉デザイン研究会による  
取組み～」
- (2) 山形県工業技術センター  
デザイン科 主任専門研究員 大場智博 氏  
「「やまがた&Dプロジェクト」について」
- (3) 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター  
産業工芸科 研究員 関澤良太 氏  
「漆製品に用いる立体模様シートの評価」
- (4) 東京都立産業技術研究センター  
城東支所 主任研究員 上野明也 氏  
「低コストで多様なデザイン形状の成形が可能な積層  
金型の開発」
- (5) 東京都立産業技術研究センター  
製品化技術グループ 研究員 福原悠太 氏  
「都政課題解決プロジェクト: ストローレス牛乳パックの提案」



### ■ ライトニングプレゼンテーション (2 テーマ)

- (1) 山形県工業技術センター  
デザイン科 主任専門研究員 月本久美子 氏  
「工業・福祉・デザイン連携プロジェクト「こうふくで山形」」
- (2) 静岡県工業技術研究所  
ユニバーサルデザイン科 主任 多々良哲也 氏  
「組子風レーザーボードの開発」



(休憩時間にブレイクアウトルーム機能を使った個別質問時間を設定。)

### 3 情報提供・事業紹介等

- (1) 経済産業省デザイン政策室 室長補佐 原川 宙 氏  
「デザイン政策研究会の開催について」



- (2) 経済産業省デザイン政策室 係員 三浦敏郎 氏  
「自治体のデザインリテラシー向上とデザイン人材活用  
に関する調査研究」



- (3) 配付資料説明
- ・産業技術総合研究所 「構想設計コンソーシアム:ゲストとの深掘り議論の場」
  - ・大阪府産業デザインセンター 「問いかかけの作法チラシ」
  - ・京都府中小企業技術センター 「design, movie info」

### 4 全体会議

- (1) 「こらぼん WEB」について

・こらぼん WEB の存続について、事前にデザイン分会長から受けた話を元に議論。

・まず、現状のこらぼん WEB の課題点について、大阪府川本氏から説明。開設の経緯や、現在内容の更新がされていない状況などについて紹介した。

・春の分科会で検討されたこらぼん WEB サービス終了の総意について再度確認し、こらぼん WEB を終了することとした。

・こらぼん終了後の関係者間の交流について、案として SLACK ツールを使った交流について産総研宮田氏からの情報提供などをもとに議論。

・この案について参加者から特に異論がなかったことより、SLACK を使った情報交換について、デザイン分会長を中心に検討を進めることとした。



### 5 連絡事項

次年度開催県の紹介と挨拶

- ・福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター 産業工芸科長 池田信也 氏
- ・静岡県工業技術研究所 ユニバーサルデザイン科 科長 長澤 正 氏

### 6 閉会

### 7 交流会(有志参加)

以上